令和７年度「いわて新農業人チャレンジファーム」第２回研修を開催しました！

第２回の研修は、令和７年４月 25 日（金）と 26 日（土）に雫石町南畑のコテージむらにおいて開催しました。

今回の研修は、「農業でよく使う単位・用語」について、「じゃがいも栽培」についての講義と、実習設備の説明、じゃがいもの植え付けなどを行いました。

今年度のコテージむらでの研修は初めてのこともあり、緊張の面持ちで参加した受講生も見受けられましたが、中には、早速同期メンバーとコミュニケーションを取り、楽しく研修に臨む受講生も見られました。

研修前半の講義では、農業でよく使われる単位や専門用語、化成肥料成分の基礎知識などについてと、じゃがいも定植から収穫までの流れ及び病害虫対策も含めた管理などの栽培方法についてを研修指導員から解説しました。

休憩後の実習では、初めに、農具の保管場所や露地ほ場及び栽培施設などについて研修指導員から説明したあと、露地ほ場の整地のため、小石拾いの作業を行いました。

次に、露地ほ場においてじゃがいもの植え付けを施肥と畦立て作業から実施しました。

初めての実習ということで、受講生同士が互いに遠慮し合う場面もありましたが、無事にメークインの種いもの植付けが完了しました。

また、多くの受講生から、「自家栽培品でも種いもとして使えるのか。」、「種いもと食用とするいもにはどのような違いがあるのか。」、など、たくさんの質問が上げられ、研修に対する熱意を感じました。

第３回研修は、令和７年５月９日（金）、10 日（土）に、雫石町南畑コテージむらにおいて、「土づくり、肥料、用土」、「トマトの栽培」についての講義と、トマトの定植を実習で行う予定です。

講義「農業でよく使う単位・用語について」の様子

農具の使用方法を指導員から聞く受講生

施肥の後に肥料を鍬で土壌混和する受講生

メークインの種いもを植え溝へ植え付ける受講生